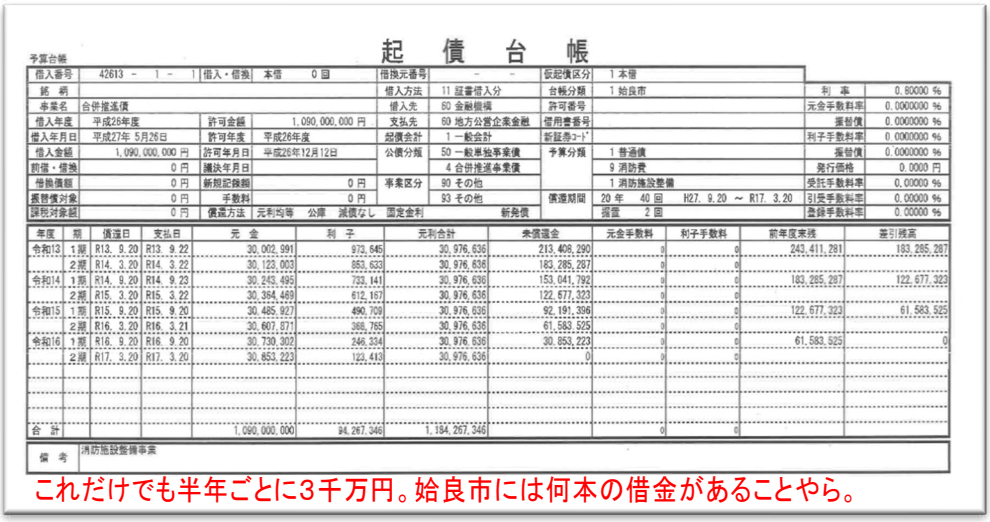
な制約があることが分かり、現段階では審議不十分と判断しましたので、各議員の協力を得て四事業については要検討ということで先延ばしする補正予算修正を提案しました。

この補正予算は国県庫補助や交付金、基金や繰越金組み換え起債など複数の歳入が絡み、細かい作業が必要なため、裏付け再計算などの作業が必要でした。



起　債　台　帳

予算台帳

借入番号	42613 － 1 － 1	借入・借換	本債　0回	借換元番号	－ －	償還区分	1 本債		
銘　柄				借入方法	11 証書借入分	台帳分類	1 始良市	利　率	0.80000 %
事業名	合併推進債			借入先	80 金融機構	許可番号		元金手数料率	0.0000000 %
借入年度	平成26年度	許可金額	1,090,000,000 円	支払先	60 地方公営企業金融	借用書番号		繰償債	0.0000000 %
借入年月日	平成27年 5月26日	許可年度	平成26年度	起債会計	1 一般会計	新証券ｺｰﾄﾞ		利子手数料率	0.0000000 %
借入金額	1,090,000,000 円	許可年月日	平成26年12月12日	公債分類	50 一般単独事業債	予算分類	1 普通債	繰償債	0.0000000 %
前借・借換	0 円	議決年月日			4 合併推進事業債		9 消防費	発行価格	0.0000 円
借換債額	0 円	新規記録額	0 円	事業区分	90 その他		1 消防施設整備	受託手数料率	0.00000 %
繰替債対象	0 円	手数料	0 円		93 その他	償還期間	20 年　40 回　H27. 9.20 ～ R17. 3.20	引受手数料率	0.00000 %
課税対象額	0 円	償還方法	元利均等　公債　減債なし　固定金利　新発債				据置　2 回	登録手数料率	0.00000 %

年度	期	償還日	支払日	元　金	利　子	元利合計	未償還金	元金手数料	利子手数料	前年度末残	差引残高
令和13	1期	R13. 9.20	R13. 9.22	30,002,991	973,645	30,976,636	213,408,290	0	0	243,411,291	183,285,267
	2期	R14. 3.20	R14. 3.22	30,123,003	853,633	30,976,636	183,285,267	0	0		
令和14	1期	R14. 9.20	R14. 9.23	30,243,495	733,141	30,976,636	153,041,792	0	0	183,285,297	122,677,323
	2期	R15. 3.20	R15. 3.22	30,364,469	612,167	30,976,636	122,677,323	0	0		
令和15	1期	R15. 9.20	R15. 9.20	30,485,927	490,709	30,976,636	92,191,396	0	0	122,677,323	61,583,525
	2期	R16. 3.20	R16. 3.21	30,607,871	368,765	30,976,636	61,583,525	0	0		
令和16	1期	R16. 9.20	R16. 9.20	30,730,302	246,334	30,976,636	30,853,223	0	0	61,583,525	0
	2期	R17. 3.20	R17. 3.20	30,853,223	123,413	30,976,636	0	0	0		
合　計				1,090,000,000	94,267,346	1,184,267,346		0	0		

備　考　消防施設整備事業

これだけでも半年ごとに3千万円。始良市には何本の借金があることやら。

本来ならば市議会が審議する予算は「款」「項」だけなので十分なのですが、議会事務局の要望もあり、下ツリーである「目」「節」まで含めた予算説明書まで作成することになり、トータルで三日ほど時間を掛けてしまいました。

本会議場における修正案の質疑応答では、提案者の**おだはら**が登壇し対応しましたが、厳しい財政状況を理解してもらうために合併直後に建設した消防庁舎の償還表（左上図）一本だけでも半年ごとに三千万の返済が令和十七年まで続く情報を提示しました。

更に駐車場建設では昨年段階での見積が二億九千万円だったのが今年は既に三億六千万円まで跳ね上がっている事実を示し、この上昇は今後も続く市場調査結果を示し、工事費は今後も上がると力説したのですが、力及ばず修正案は否決となりました。

しかし今回、**おだはら**が様々な面で問題提起したことで少しはその使命を果たしたのかと考えております。

八月二日に災害関係に伴う臨時会が開催されましたが、九十件近い災害事業に伴う議案書が手に届いたのは臨時会まであと営業日二日となる七月二九日でした。

翌日資料を持って災害個所を回りましたが五件がやっとで、疑問解消のため市役所に電話して確認取れたのが一件のみで消化不良の補正予算審理となりました。

各議員にこの不条理を提案したのですが、疑問と不満を持つ議員は殆どいませんでした。

市民から色々非難されるのは、この様な市議会の体質そのものだと実感しましたが、私は市民への情報提供を行うためには、この様な呼び掛けは今後も必要かと考えております。

今回、災害個所の分析と被害面積を算出し実態把握したのは二か所のみで、事業費に係るチェックは出来ませんでした。

次回は、皆さんが納得して頂ける報告や一般質問、議案質疑をお伝えできたらと思います。

おだはらが初めて市議会報告を行わせて頂きました。

今後も御支援をお願いします。

（発行責任者）小田原　優
始良市西餅田二〇〇九番地一
〒八九九－五四〇四
☎〇九九－二五－四〇四七
（後援会討議資料）